

★沃土会秋の農業塾が終了、5人の塾生は有機栽培について多くを学びました！

隔週日曜日5回の講座（実習と座学）、うち第2回は、台風のため、見学のみとなりました。

●第1回

晴天の中、2019年秋の夢都里路農業塾が無事スタートしました。まず、春の農業塾で植えたナス・ピーマンの収穫からです。黒コンテナいっぱい収穫しました。次に、人参の間引きと草むしりを行いました。その都度疑問に思ったこと質問したり、間引き方など教わりながらの作業です。



葉物の収穫

●自己流で、家庭菜園をしているので、土づくり、有機農法について、習いたいと参加しました。大根、人参の間引き、草取りをしました。なすは、接ぎ木だと丈夫なものになる。マルチを使い、雑草、虫などの対策をしていることを知りました。有機の野菜を生産者さんが、大変苦労して作ってくださっていることが分かりました。自然栽培も増え、気候も変化してくる中で、消費者も要求ばかりでなく、理解していくことが大切だと思いました。（埼玉、50代女性）

●第3回

今回の作業は、春菊、ピーマン（赤・黄・緑）、人参の収穫です。畑は雨によりぬかるんでいて長靴など泥だらけになり、足場の悪い中の収穫作業でしたが、たくさん収穫できました。春菊では摘み方のコツを教わりながら作業しました。作業を終え、土に関する事、肥料に関する事など約30分質疑応答をしました。参加者の方の経験や知識など様々ですが、有意義な時間を過ごせたと思います。

●近い将来、田舎暮らしを希望、野菜作りに挑戦したいと考えています。半農、1/4、1/8農で自分で作った野菜を食べたい。防虫、防菌のためのマルチ、太陽光殺菌を種まき前に行う。肥料の割合程度（多くもなく、少なくもなく）が重要、生産計画が必要（労働力（夏の作業）、販売路など）などを学びました。家庭菜園とビジネスレベルは大差あって、ビジネスレベルでは、消費者のニーズがあるものを生産する必要あり、そのための技術、労働



玉ねぎの定植

力はさすがプロ。自分で試す環境づくりをしたいと思います。（東京、60代女性）

●第4回

自分たちの畑で草むしりと収穫。ナスにピーマン、種まきした野菜たち、大きく生長していて袋いっぱい収穫。じゃがいも、二番果のとうもろこしの収穫。風向きや連作、菌など座学を交えながらの作業で、すごく勉強になりました。

●葉もの、根菜は、しっかりまびかないと横に広がらず、たてに育成されてしまう。連作や土地の高さ、風向き、種類を考えながら、対応していることを、初めて知った。（東京、60代男性）

●第5回

ミニトマトのハウスに行き栽培方法や、矢内塾長の生育方法など学びました。同じ苗でも作る生産者により味が違うなど学びながら、収穫しました。作業後は沃土会の野菜を使用しているハナファームキッチンでランチをしました。野菜本来のおいしさや調理の仕方など食事を通して学ぶことが出来ました。

●人参は先が丸いほうが美味しい。葉が枯れると、もっと美味しくなる。人参は抜いたら、泥を手で落とさない。皮が傷ついていたんでしまう。雨の日の収穫は、作物が傷むので良くない。じゃがいもは特にダメと教わりました。有機で本当に栽培できるのか疑問でしたが、沃土会さんでは、努力と工夫で可能にしているのが分かりました。手間と努力を惜しまず、生産して下さる生産者の方を応援することは、日本の農業のためにも大切なことだと思います。（埼玉、50代女性）



塾長のミニトマトの栽培を学ぶ

★春の夢都里路くらぶフェアのお知らせ♪ 春夏の企画の紹介・生産者から作物や産地の話が聞けます
日時：2020年2月29日（土）13時～16時 場所：生活クラブ連合会（新宿区新宿）